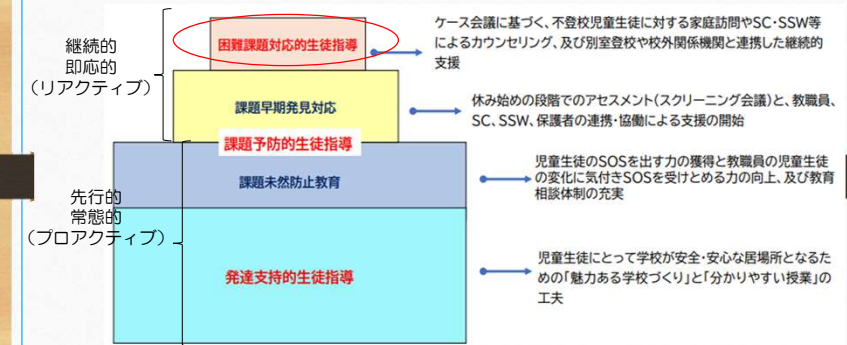


不登校児童生徒への支援④

不登校児童生徒支援としての 困難課題対応的生徒指導

不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導



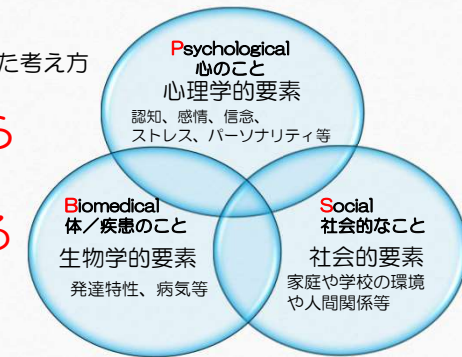
不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導

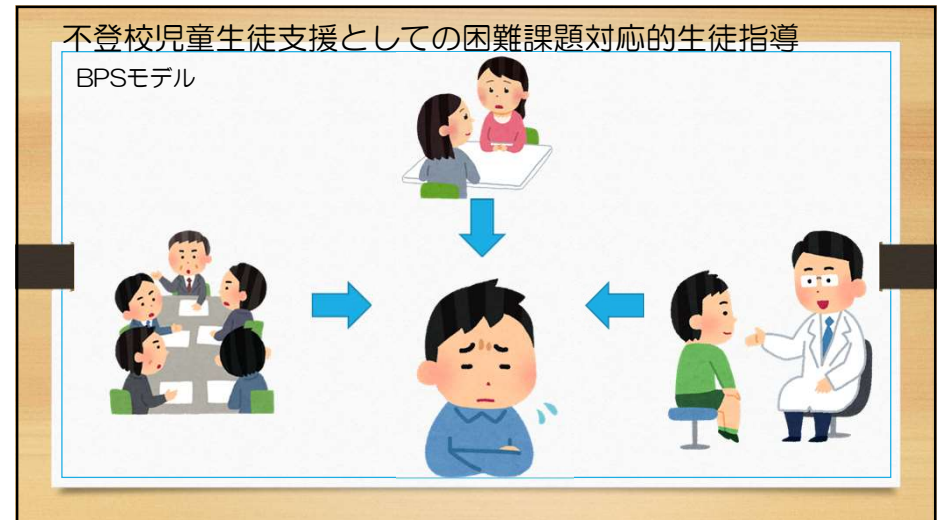
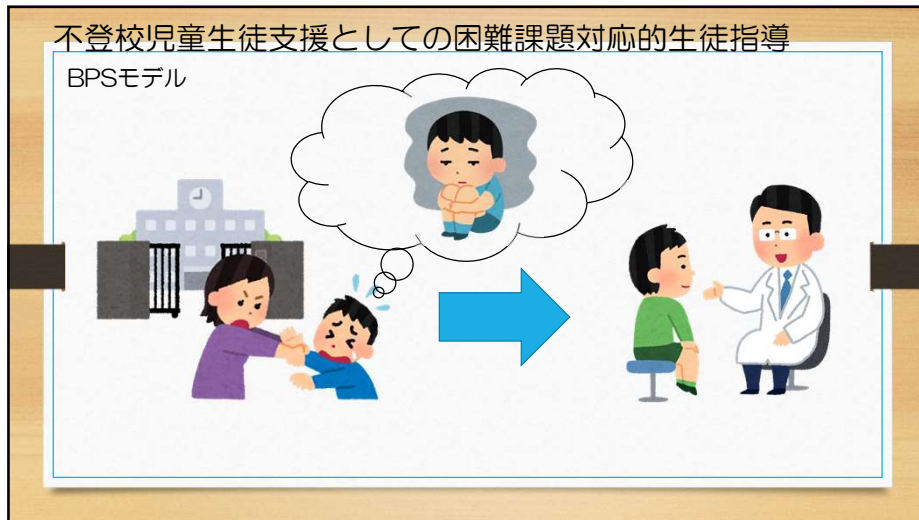
- (1) ケース会議による具体的な対応の決定
- (2) 校内における支援
- (3) 家庭訪問の実施
- (4) 学外の関係機関との連携
- (5) 家庭や保護者を支える
- (6) 校種を越えた移行期における支援の大切さ
- (7) ICTを活用した支援
- (8) 多様な自立に向けての進路支援

不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導

※BPSモデル
1977に、精神科医である
ジョージ・エンゲルが提唱した考え方

色々な角度から
チームで
打開策を考える





不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導

(1) ケース会議による具体的な対応の決定

児童生徒理解

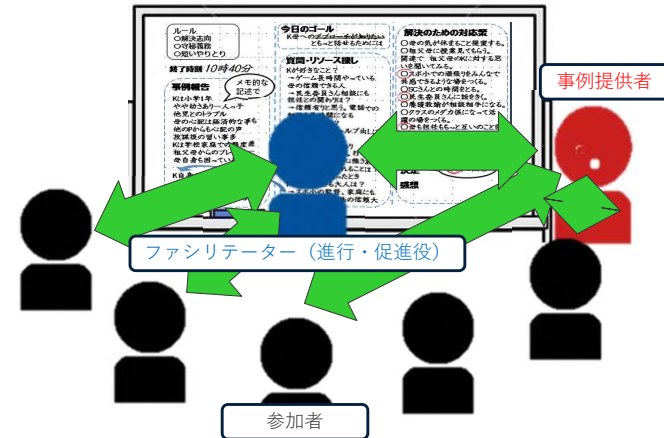


具体的な支援方法

- ・校内の支援体制で支えるのか？
- ・学校外の関係機関の力を借りるのか？
⇒具体的にどの機関と連携するのか？



次へのヒントが見つかるケース会議（浜田教育センター開発）



不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導

(1) ケース会議による具体的な対応の決定

具体的な打開策！



不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導

(1) ケース会議による具体的な対応の決定

■ ①自己リソース

リソース＝資源

- <個人が内的にもっているもの>
性質、能力、興味、関心、嗜好、特技、好物、得意科目など
- <外面的なもの> 容姿、器量、身なり、態度、雰囲気、自己表現方法など・好きなこと、得意なこと・やりたいこと、なりたいこと・例外、やれていること・続いて(増えて)ほしいこと



■ ②環境リソース

- <大事にしているもの> ペット(鳥、ハムスター、昆虫) めいぐるみ、手紙ゲーム等

- <外部に存在するもの> 自然、環境、施設、設備 など

■ ③他者リソース

- <私的な関係> 家族、兄弟、親戚、友人、地域の友達
- <主に公的な関係> 教師、医師、心理士、相談員、民生委員 など

不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導

ミニ
ワーク① 探して！リソースの種 大きく育てよう

目的：リソースを見つける力をアップさせる

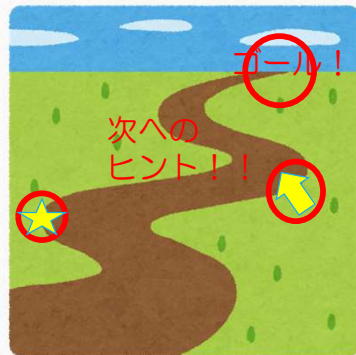
- 1 不登校、不登校傾向（欠席が比較的多い）子どもを一人思い浮かべる。（個人作業）
- 2 ワークシート「探して！リソースの種 大きく育てよう」を使って、リソース探しをしてみる。（個人作業）
- 3 グループ（3～4人）で、感想を話し合しましょう。

不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導



不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導

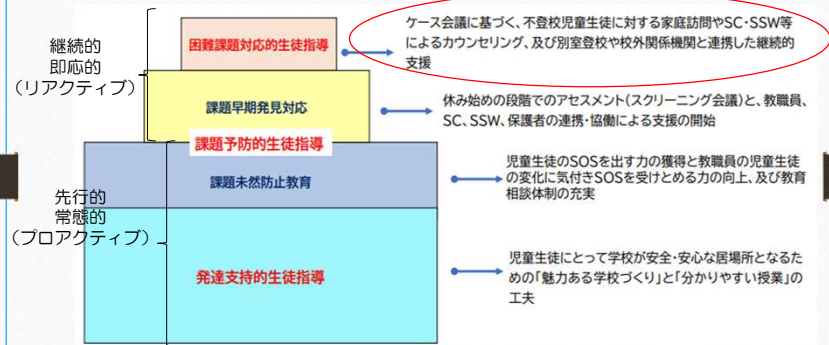
(1) ケース会議による具体的な対応の決定



不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導



不登校児童生徒支援としての困難課題対応的生徒指導



レッツ チャレンジ！！



不登校児童生徒への支援④ 不登校児童生徒支援としての 困難課題対応的生徒指導

【参考・引用】

- ・生徒指導提要(文部科学省)2022年
- ・次へのヒントが見つかるケース会議(浜田教育センター)2021年
- ・月刊 学校教育相談 2023 1月号 (ほんの森出版)
- ・月刊 生徒指導 2022 12月号 (学事出版)
- ・月刊 生徒指導 2023 1月号 (学事出版)

【BGM】

- ・甘茶の音楽工房 <https://amachamusic.chagasi.com/>